

平成 20 年度 11 月補正予算案のポイント

補正予算額 10億1362万2千円

「安心実現のための緊急総合対策」への対応

- ・ 新型インフルエンザ対策 8233万5千円
発生時の入院医療を担当する医療機関に感染防護具・人工呼吸器を整備
- ・ 特別支援学校の耐震化 1842万5千円
若槻養護学校の耐震補強工事を実施
- ・ 地域情報通信基盤の整備 1836万円
ケーブルテレビ施設の整備に対して助成

暮らしの安全・安心の確保

- ・ 介護療養型老人保健施設の整備 120万円
医療療養病床から老人保健施設への転換に対して助成
- ・ 災害への対応 2400万円
8月の大雨による被害の拡大を防止するため、急傾斜地崩壊対策事業を実施

産業の活性化

- ・ 県営産業団地の分譲 8億2858万8千円

その他

- ・ 県及び市町村の税共同化に向けた検討 205万8千円
税共同化のために必要となる電算システムの経費試算等を委託
- ・ 現地機関再編に向けた準備 3115万6千円
案内板の変更や電話工事など必要最小限の準備を実施